

読書の秋です。

だるまさんの
て!



この中で読み
たいんだ



1学期には絵本『ぞうくんのさんぽ』シリーズ、そして9月には絵本『だるまさんが』シリーズがクラスで人気の絵本となりました。保育者が読み聞かせをする時間も大好きですが、自分で絵本を選んでみることも大好き。気に入った絵本を一人でじっくりと読みたくて大きな箱の中に絵本を持ち込んで読む子、友達が読んでいる絵本が気になって横から一緒に見る子など、絵本との関わり方も子供によってまちまちです。

季節や行事に合わせて保育者が絵本を選ぶことで子供たちの絵本の幅が少しずつ広がることはもちろんですが、自分で絵本を見る時間を作ることで、“〇〇くんはこの本がお気に入りなのね” “〇〇ちゃんは、お友達と絵本の貸し借りができるようになったのね” など、子供の成長を読み取ることができる大切な時間にもなっています。

これからも絵本を見る楽しさを感じられるようなきっかけを作っていきたいと思います。